

喜多方市立小中学校適正規模適正配置実施計画(案)に係る
小中学校等保護者団体役員・学校運営協議会委員合同意見交換会資料

喜多方市教育委員会

喜多方市が目指す「学校教育」

全ての子ども『生きる力』を育む



喜多方市人づくりの指針「児童生徒がめざす姿」

【方針】 全ての子ども一人一人の夢、希望、目標等を踏まえ、可能性やよさ、持ち味、特徴を引き出し、生かし、伸ばす教育に取り組む

- 【施策目標】
- 1 確かな学力の育成
 - 2 豊かな心の育成
 - 3 健やかな体づくり
 - 4 一人一人のニーズに応じた教育
 - 5 学びを支える環境の整備



英語力の向上



小学校農業科の推進



特別支援教育の充実



ICT 活用力等の育成

喜多方市の現状と今後の見通しは？

■児童生徒数の減少……今後の児童生徒数の推移をみると、大きく減少傾向にあり、この傾向はその後も続いていくものと見込まれます。

■複式学級の増加……「複式学級」が増えていきます。

下表のピンク色網掛け部分

※複式学級の基準：小学校 16 人以下（1 年生を含む学級は 8 人以下）
中学校 8 人以下

■教職員数の減少……「学級数」により決められている教職員の数は今後ますます減少し、特に中学校においては各教科担当の専門教員が配置されにくい状況になっていきます。

R4 : 令和4年5月1日現在の普通学級対象児童生徒数及び学級数で、特別支援学級の対象児童生徒数及び学級数を含みません。

R5以降：R4.5.1現在の住民基本台帳を基に推計することができる最長期間として「小学校はR10まで」「中学校はR16まで」を記載しています。

各小学校の今後の児童数の推計

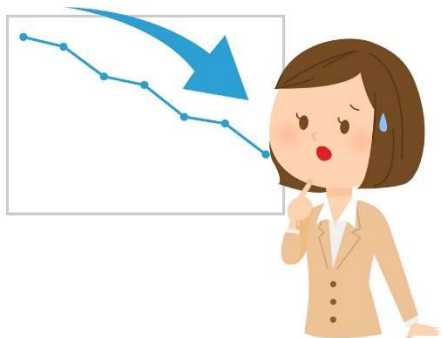
※網掛け部は複式学級がある（予想される）学校

		R4		R5		R6		R7		R8		R9		R10	
		学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
第一小	1年	3	77	3	65	3	63	2	60	3	68	2	56	3	64
	2年	3	72	3	77	3	65	3	63	2	60	3	68	2	56
	3年	3	74	3	72	3	77	2	65	2	63	2	60	3	68
	4年	2	62	3	74	3	72	3	77	2	65	2	63	2	60
	5年	2	60	2	62	3	74	3	72	3	77	2	65	2	63
	6年	2	53	2	60	2	62	3	74	3	72	3	77	2	65
	合計	15	398	16	410	17	413	16	411	15	405	14	389	14	376
第二小	1年	2	47	2	57	3	70	2	46	2	51	2	33	2	54
	2年	3	62	2	47	2	57	3	70	2	46	2	51	2	33
	3年	2	53	2	62	2	47	2	57	3	70	2	46	2	51
	4年	2	55	2	53	2	62	2	47	2	57	3	70	2	46
	5年	2	42	2	55	2	53	2	62	2	47	2	57	3	70
	6年	2	54	2	42	2	55	2	53	2	62	2	47	2	57
	合計	13	313	12	316	13	344	13	335	13	333	13	304	13	311
松山小	1年	1	21	1	25	1	14	1	26	1	17	1	16	1	15
	2年	1	24	1	21	1	25	1	14	1	26	1	17	1	16
	3年	1	26	1	24	1	21	1	25	1	14	1	26	1	17
	4年	1	20	1	26	1	24	1	21	1	25	1	14	1	26
	5年	1	16	1	20	1	26	1	24	1	21	1	25	1	14
	6年	2	35	1	16	1	20	1	26	1	24	1	21	1	25
	合計	7	142	6	132	6	130	6	136	6	127	6	119	6	113

17 校中 7 校が複式学級あり 複式計 12 学級

17 校中 10 校が複式学級あり 複式計 20 学級

		R4		R5		R6		R7		R8		R9		R10	
		学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
上三宮小	1年	1	2	1	6	1	4	1	3	1	3	1	7	1	3
	2年	1	1	1	2	1	6	1	4	1	3	1	3	1	7
	3年	1	1	1	1	1	2	1	6	1	4	1	3	1	3
	4年	1	4	1	1	1	1	1	2	1	6	1	4	1	3
	5年	1	3	1	4	1	1	1	1	1	2	1	6	1	4
	6年	1	4	1	3	1	4	1	1	1	1	1	2	1	6
	合計	3	15	3	17	4	18	3	17	3	19	4	25	4	26
第三小	1年	1	12	1	13	1	5	1	9	1	5	1	5	1	3
	2年	1	12	1	12	1	13	1	5	1	9	1	5	1	5
	3年	1	13	1	12	1	12	1	13	1	5	1	9	1	5
	4年	1	9	1	13	1	12	1	12	1	13	1	5	1	9
	5年	1	14	1	9	1	13	1	12	1	12	1	13	1	5
	6年	1	18	1	14	1	9	1	13	1	12	1	12	1	13
	合計	6	78	6	73	6	64	6	64	5	56	5	49	4	40
関柴小	1年	1	13	1	15	1	13	1	17	1	13	1	14	1	14
	2年	1	18	1	13	1	15	1	13	1	17	1	13	1	14
	3年	1	14	1	18	1	13	1	15	1	13	1	17	1	13
	4年	1	13	1	14	1	18	1	13	1	15	1	13	1	17
	5年	1	19	1	13	1	14	1	18	1	13	1	15	1	13
	6年	1	22	1	19	1	13	1	14	1	18	1	13	1	15
	合計	6	99	6	92	6	86	6	90	6	89	6	85	6	86
熊倉小	1年	1	9	1	12	1	6	1	13	1	9	1	1	1	9
	2年	1	10	1	9	1	12	1	6	1	13	1	9	1	1
	3年	1	10	1	10	1	9	1	12	1	6	1	13	1	9
	4年	1	12	1	10	1	10	1	9	1	12	1	6	1	13
	5年	1	11	1	12	1	10	1	10	1	9	1	12	1	6
	6年	1	16	1	11	1	12	1	10	1	10	1	9	1	12
	合計	6	68	6	64	6	59	6	60	6	59	6	50	5	50
豊川小	1年	1	16	1	17	1	11	1	11	1	12	1	13	1	13
	2年	1	14	1	16	1	17	1	11	1	11	1	12	1	13
	3年	1	18	1	14	1	16	1	17	1	11	1	11	1	12
	4年	1	15	1	18	1	14	1	16	1	17	1	11	1	11
	5年	1	15	1	15	1	18	1	14	1	16	1	17	1	11
	6年	1	30	1	15	1	15	1	18	1	14	1	16	1	17
	合計	6	108	6	95	6	91	6	87	6	81	6	80	6	77
慶徳小	1年	1	7	1	7	1	7	1	6	1	7	1	1	1	9
	2年	1	5	1	7	1	7	1	7	1	6	1	7	1	1
	3年	1	11	1	5	1	7	1	7	1	7	1	6	1	7
	4年	1	14	1	11	1	5	1	7	1	7	1	7	1	6
	5年	1	5	1	14	1	11	1	5	1	7	1	7	1	7
	6年	1	5	1	5	1	14	1	11	1	5	1	7	1	7
	合計	4	47	5	49	4	51	4	43	4	39	3	35	4	37



		R4		R5		R6		R7		R8		R9		R10	
		学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
熱塩小	1年		4		3		7		5		5		2		5
	2年	1	4	1	4		3		7		5	1	5	1	2
	3年		7		4	1	4		3	1	7		5		5
	4年		10		7		4	1	4	1	3		7	1	5
	5年		9	1	10		7		4		4		3		7
	6年	1	5		9		10	1	7	1	4		4	1	3
	合計	4	39	4	37	4	35	4	30	4	28	3	26	3	27
加納小	1年		8		5		7		3	1	4		8		4
	2年	1	5		8	1	5		7		3		4		8
	3年		7		5		8	1	5	1	7		3		4
	4年		11		7		5		8	1	5		7		3
	5年		10		11		7	1	5	1	8		5		7
	6年		7		10		11		7	1	5		8		5
	合計	5	48	5	46	4	43	4	35	3	32	4	35	4	31
堂島小	1年		10		7		8		5		6		3		2
	2年		10		10		7	1	8		5	1	6	1	3
	3年	1	8		10		10		7	1	8		5		6
	4年		8		8		10		10		7	1	8		5
	5年		9		8	1	8		10		10		7		8
	6年		9		9		8		8		10		10		7
	合計	5	54	5	52	5	51	5	48	5	46	4	39	3	31
塩川小	1年		60		74		64		66		52		51		47
	2年		87		60		74		64		66		52		51
	3年		54		87		60		74		64		66		52
	4年		66		54		87		60		74		64		66
	5年		71		66		54		87		60		74		64
	6年		56		71		66		54		87		60		74
	合計	14	394	15	412	15	405	16	405	15	403	13	367	13	354
姥堂小	1年		9		9		5	1	3		7		7		5
	2年	1	10		9		9		5	1	3		7		7
	3年		6	1	10		9		9	1	5		3	1	7
	4年	1	7		6		10		9		9		5		3
	5年		5	1	7	1	6	1	10		9		9	1	5
	6年		13		5	1	7	1	6		10		9		9
	合計	4	50	4	46	5	46	4	42	5	43	4	40	4	36
駒形小	1年		14		8		12		8		7		6		7
	2年	1	5		14		8		12		8	1	7		6
	3年		5	1	5		14		8		12		8	1	7
	4年		9		5		5		14		8		12		8
	5年		13		9	1	5	1	5		14		8		12
	6年		13		13		9	1	5		5		14		8
	合計	5	59	5	54	5	53	5	52	6	54	5	55	5	48
山都小	1年		13		7		13		10		9		8		10
	2年		10		13		7		13		10		9		8
	3年		18		10		13		7		13		10		9
	4年		12		18		10		13		7		13		10
	5年		18		12		18		10		13		7		13
	6年		6		18		12		18		10		13		7
	合計	6	77	6	78	6	73	6	71	6	62	6	60	6	57
高郷小	1年		6		8		11		3	1	4		3		4
	2年		9	1	6		8		11		3	1	4	1	3
	3年		14		9	1	6	1	8		11		3		4
	4年		5		14		9	1	6		8		11		3
	5年		13		5		14		9	1	6		8		11
	6年		10		13		5		14	1	9		6		8
	合計	6	57	5	55	5	53	5	51	4	41	3	35	4	33
総合計		115	2,046	115	2,028	117	2,015	115	1,977	112	1,917	105	1,793	104	1,733

各中学校の今後の生徒数の推計

		R4		R5		R6		R7		R8		R9		R10	
		学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
第一中	1年	3	84	3	90	3	64	3	79	3	79	3	78	3	68
	2年	3	84	3	84	3	90	2	64	3	79	3	79	3	78
	3年	3	88	3	84	3	84	3	90	2	64	3	79	3	79
	合計	9	256	9	258	9	238	8	233	8	222	9	236	9	225
第二中	1年	3	75	4	98	3	81	3	89	4	95	4	100	3	86
	2年	3	105	3	75	3	98	3	81	3	89	3	95	4	100
	3年	3	78	3	105	3	75	3	98	3	81	3	89	3	95
	合計	9	258	10	278	9	254	9	268	10	265	10	284	10	281
第三中	1年	2	57	3	62	2	60	2	49	2	57	2	49	2	54
	2年	2	59	2	57	2	62	2	60	2	49	2	57	2	49
	3年	2	69	2	59	2	57	2	62	2	60	2	49	2	57
	合計	6	185	7	178	6	179	6	171	6	166	6	155	6	160
会北中	1年	1	13	1	12	1	18	1	22	1	16	1	10	1	14
	2年	1	8	1	13	1	12	1	18	1	22	1	16	1	10
	3年	1	15	1	8	1	13	1	12	1	18	1	22	1	16
	合計	3	36	3	33	3	43	3	52	3	56	3	48	3	40
塩川中	1年	3	83	4	92	4	101	4	100	3	76	4	114	4	95
	2年	3	80	3	83	3	92	4	101	4	100	3	76	4	114
	3年	3	81	3	80	3	83	3	92	4	101	4	100	3	76
	合計	9	244	10	255	10	276	11	293	11	277	11	290	11	285
山都中	1年	1	19	1	8	1	21	1	12	1	18	1	10	1	16
	2年	1	10	1	19	1	8	1	21	1	12	1	18	1	10
	3年	1	27	1	10	1	19	1	8	1	21	1	12	1	18
	合計	3	56	3	37	3	48	3	41	3	51	3	40	3	44
高郷中	1年	1	7	1	10	1	14	1	6	1	15	1	9	1	6
	2年	1	9	1	7	1	10	1	14	1	6	1	15	1	9
	3年	1	10	1	9	1	7	1	10	1	14	1	6	1	15
	合計	3	26	3	26	3	31	3	30	3	35	3	30	3	30
総合計		42	1,061	45	1,065	43	1,069	43	1,088	44	1,072	45	1,083	45	1,065

		R11		R12		R13		R14		R15		R16	
		学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
第一中	1年	3	81	3	88	3	63	3	70	2	47	3	76
	2年	3	68	3	81	3	88	2	63	3	70	2	47
	3年	3	78	3	68	3	81	3	88	2	63	3	70
	合計	9	227	9	237	9	232	8	221	7	180	8	193
第二中	1年	3	86	3	74	3	69	3	75	3	69	3	74
	2年	3	86	3	86	3	74	3	69	3	75	3	69
	3年	4	100	3	86	3	86	3	74	3	69	3	75
	合計	10	272	9	246	9	229	9	218	9	213	9	218
第三中	1年	2	50	2	31	2	59	2	40	1	30	2	34
	2年	2	54	2	50	1	31	2	59	2	40	1	30
	3年	2	49	2	54	2	50	1	31	2	59	2	40
	合計	6	153	6	135	5	140	5	130	5	129	5	104
会北中	1年	1	8	1	14	1	8	1	9	1	10	1	9
	2年	1	14	1	8	1	14	1	8	1	9	1	10
	3年	1	10	1	14	1	8	1	14	1	8	1	9
	合計	3	32	3	36	3	30	3	31	3	27	3	28
塩川中	1年	4	98	3	89	3	82	3	72	3	67	3	61
	2年	3	95	3	98	3	89	3	82	3	72	3	67
	3年	4	114	3	95	3	98	3	89	3	82	3	72
	合計	11	307	9	282	9	269	9	243	9	221	9	200
山都中	1年	1	7	1	13	1	10	1	9	1	8	1	10
	2年	1	16	1	7	1	13	1	10	1	9	1	8
	3年	1	10	1	16	1	7	1	13	1	10	1	9
	合計	3	33	3	36	3	30	3	32	3	27	3	27
高郷中	1年	1	8	1	11	1	3	1	4	1	3	1	4
	2年	1	6	1	8	1	11	1	3	1	4	1	3
	3年	1	9	1	6	1	8	1	11	1	3	1	4
	合計	3	23	3	25	3	22	2	18	2	10	2	11
総合計		45	1047	42	997	41	952	39	893	38	807	39	781

中学校で複式学級
が発生する。

児童生徒数が少なくなると

【教育環境面では】

- ・複式学級が増えたり、少人数集団になるほど教育活動の活気・活性化が図られにくくなる。
- ・学級数に応じた教員配置となるため、児童生徒数が少ない3クラス以下の小中学校では、養護教諭や学校事務員が配置されない場合が出てくる。また、中学校では専門教科担当教員が配置されない場合が出てくる。
- ・PTA会員数の減少で、環境整備や学習活動への支援等、保護者一人あたりの負担が大きくなる。

【教育活動・内容面では】

- ・学習活動や内容が限定され、多くの意見や考え方に触れる機会が少なくなり、「多様な深い学び」が難しくなる。
- ・少人数になるほど、グループ学習や部活動の種類などに制約が生じ、児童生徒の能力や個性を伸ばす機会が得にくくなる。
- ・人間関係の固定化など、集団の中で切磋琢磨する場と機会が少なくなる。



適正規模適正配置の基本的な考え方

喜多方市立小中学校適正規模適正配置基本方針（令和元年10月策定）

子どもたちにとって望ましい学習環境を整えていくため、学級や学年に相応の児童生徒数が確保され、きめ細かな指導や対応が日々展開できる教職員体制となるような学校規模を理想としつつ、児童生徒の生活や地域との関わり、学校と地域との連携等に配慮し、具体的な学校規模と配置に関する「実施計画（案）」を検討します。

適正規模の基準

〔小学校〕 1学級あたり児童数17人以上
1学年の学級数2学級以上が望ましい

〔中学校〕 1学級あたり生徒数17人以上
1学年の学級数3学級以上が望ましい

〔共通〕 児童生徒数の変化に伴い、今後、複式学級となることが予想される場合は、できる限り速やかに適正規模適正配置を実施するものとします。

適正配置の基準

〔通学区域〕 複数校を統合し新たな通学区域を設定する場合は、通学区域、地域のまとまりに配慮し、既存の通学区域を分断しないことを基本とします。

なお、同じ小学校に通学している児童は、一つの中学校へ進学することを検討します。

〔通学時間〕 通学手段に関わらず、小中学校とも概ね60分まで

〔通学距離〕 小学生 概ね4kmまで
中学校 概ね6kmまで（概ね3km以上については、各学校において自転車通学を認めることとします。）

上記基準については、通学上の安全確保を第一に考え、学校の状況、道路事情、冬期間、子どもの体力面等に応じて弾力的な運用を行うこととします。

また、通学における児童生徒の心身への負担の軽減や安全性の確保を図るため、スクールバス等の通学手段を検討することとします。

適正規模適正配置の実施方法

(1) 対 象

市内全域の小中学校

ただし、上三宮小学校については、令和4年度より緊急的に小規模特認校制度を導入しており、評価を重ねながら制度の継続について検討することとしているため当面の間、現状維持とします。

(2) 学校の形態

学校の統合は、原則として対等な関係の統合とし、既存の学校に吸収統合という形ではなく「新たな学校を設立する」という考え方に立つものとします。

また、小中一貫教育学校（義務教育学校を含む）※の新設についても検討することとします。

※小中一貫教育学校（義務教育学校を含む）

教育目標や教育課程について、9年間の一貫性を持たせた教育です。9年間の学習のつながりの強化、中学進学時の不安の解消など、様々な効果が期待できます。

(3) 学校の位置

新たな学校の設置場所は、既存施設のある場所を基本とします。

ただし、既存施設のある場所以外で、より適正であると考えられる場合には、他の場所を検討することとします。

(4) 適正規模適正配置の進め方

市民の方々へ十分な説明を行い理解を得ながら進めていきます。

(5) 計画の期間

令和5年度～令和14年度（10年間）

児童生徒数の減少の状況、学校施設の老朽化、地域の実情、財政状況等を勘案して進めます。

なお、必要に応じて計画内容の見直しを行うものとします。

配慮すべき事項への対応

(1) 児童生徒への配慮

- ・人数が増えることによって可能となる学びの環境づくり。
- ・障がいを持つ児童生徒に配慮した環境づくり。
- ・部活動など、充実した学校生活を送ることができるような取組の検討。
- ・統合前からの学校間交流事業の計画的な実施による児童生徒が溶け込みやすくなるような環境づくり。

(2) 通学への配慮

- ・通学路の変更に伴う危険箇所の再点検等、通学の安全対策。
- ・新たに遠距離通学となる児童生徒に対する、負担軽減や安全面等に配慮したスクールバスの運行等。

(3) 地域と学校との関わりへの配慮

- ・地域コミュニティと学校との連携を強化し、地域全体で子どもたちの学びや成長を支える活動（郷土学習、地域の行事、部活動等）の推進。
- ・コミュニティ・スクール（学校運営協議会）を有効に機能させ「地域とともにある学校づくり」の実現を推進。

(4) 地域の拠点機能としての配慮（学校施設・跡地利活用）

- ・まちづくりの観点も含めた地域住民との連携・協力による検討。

MEMO

地域別計画（案）

子どもたちにとってのより良い教育環境の整備に向け、実施時期は保護者、地域住民との話し合いを踏まえ決定していきます。

総括表

地区	学校名	小学校	中学校	方向性	前期	後期	次期
熱塩加納・喜多方地区	熱塩小学校 加納小学校	1		統合に向け調整・準備			
	第二中学校 会北中学校		1	統合に向け調整・準備			
喜多方地区	上三宮小学校	1		現状維持 (状況に応じ統合…P12 参照)			
	松山小学校	1		現状維持			
	第一小学校	1		現状維持			
	第二小学校 慶徳小学校	1		統合に向け調整・準備			
	豊川小学校	1		現状維持 (状況に応じ統合…P13 参照)			
	関柴小学校 第三小学校 熊倉小学校	1		統合に向け調整・準備			
	第一中学校		1	現状維持			
	第三中学校		1	現状維持			
塩川地区	堂島小学校 塩川小学校 姥堂小学校 駒形小学校	1		統合に向け調整・準備			
	塩川中学校		1	現状維持			
山都・高郷地区	山都小学校 高郷小学校	1		統合に向け調整・準備 (小中一貫教育学校…P16 参照)			
	山都中学校 高郷中学校		1	統合に向け調整・準備 (小中一貫教育学校…P17 参照)			
		9	5				

(1) 熱塩加納・喜多方地区

ア 小学校

① 熱塩小学校、加納小学校

熱塩小学校、加納小学校共に複式学級が既に編制されており、今後も児童数の減少が進み令和8年度以降、完全複式（複式3学級）の発生が見込まれます。

このため、熱塩小学校、加納小学校の2校を統合し、現在の加納小学校を新たな小学校の場所とすることを想定しています。

なお、両校を統合してもなお児童数の減少が続き複式学級となることが見込まれる場合は、他の小学校との再統合についても検討することとします。

熱塩小と加納小が統合した場合

児童数、学級数の現状と将来推計（学校別）

令和4年度		
学校名	人数	学級数
熱塩小	39	4
加納小	48	5
計	87	9



令和10年度			令和42年度
学校名	人数	学級数	人数
熱塩小	27	3	19
加納小	31	4	23
統合後	58		42

統合した場合の学年別状況		
学年	人数	学級数
1	9	1
2	10	1
3	9	1
4	8	1
5	14	1
6	8	1
計	58	6

※令和42年度は、令和4年度児童生徒数に長期人口ビジョン基準モデル人口の人口減少率を乗じて推計しています。

イ 中学校

① 第二中学校、会北中学校

第二中学校は、すべての学年で3学級を維持するものの1学級当たりの人数は減少が見込まれています。

会北中学校では、1学年当たり1学級を維持するものの、1学級当たりの生徒数の減少が進行していく見込みとなっています。

このため、第二中学校と会北中学校を統合し、現在の第二中学校を新たな中学校の場所とすることを想定しています。

二中と会北中が統合した場合

児童数、学級数の現状と将来推計（学校別）

令和4年度		
学校名	人数	学級数
二中	258	9
会北中	36	3
計	294	12



令和16年度			令和42年度
学校名	人数	学級数	人数
二中	218	9	128
会北中	28	3	17
統合後	246		145

統合した場合の学年別状況		
学年	人数	学級数
1	83	3
2	79	3
3	84	3
計	246	9

(2) 喜多方地区

ア 小学校

① 上三宮小学校

上三宮小学校では、令和4年度より小規模特認校制度を導入し特色ある教育活動の取り組みを開始しています。今後は、小規模特認校制度の効果について年度毎の評価を重ねながら制度の継続について検討することとしているため、当面の間、現状維持とします。

なお、評価の結果、小規模特認校制度が存続されなかった場合は、他の学校との統合について検討します。

② 松山小学校

松山小学校では、1学級当たりの人数は減少するものの、今後も全ての学年で1学級を維持していくものと見込まれるため、現状維持とすることを想定しています。

③ 第一小学校

児童数は減少傾向にありますが、今後も、全ての学年で2学級は維持していくものと見込まれているため、現状維持とすることを想定しています。

なお、中学校の進学先が、第二中学校と第三中学校に分散しているため、学区の見直しについて検討します。

④ 第二小学校、慶徳小学校、豊川小学校

第二小学校は、1学年2学級～3学級で児童数は減少傾向にありますが、当面、全ての学年で2学級は維持していくものと見込まれます。

慶徳小学校は、既に複式学級が編制されており、今後も児童数の減少が進行し令和9年度には完全複式（複式3学級）の発生が見込まれます。

このため、第二小学校と慶徳小学校の2校を統合し、現在の第二小学校を新たな小学校の場所とすることを想定しています。

また、豊川小学校は、今後も、全ての学年1学級は維持していくものの、1学級当たりの人数の減少が進行していくものと見込まれるため、児童数の状況に応じ上記統合小学校との統合について検討することとします。

二小と慶徳小が統合した場合

児童数、学級数の現状と将来推計（学校別）

令和4年度		
学校名	人数	学級数
二小	313	13
慶徳小	47	4
計	360	17



令和10年度			令和42年度
学校名	人数	学級数	人数
二小	311	13	155
慶徳小	37	4	23
統合後	348		178

統合した場合の学年別状況

学年	人数	学級数
1	63	3
2	34	2
3	58	2
4	52	2
5	77	3
6	64	2
計	348	14

二小と慶徳小と豊川小が統合した場合

児童数、学級数の現状と将来推計（学校別）

令和4年度		
学校名	人数	学級数
二小	313	13
慶徳小	47	4
豊川小	108	6
計	468	23



令和10年度			令和42年度
学校名	人数	学級数	人数
二小	311	13	155
慶徳小	37	4	23
豊川小	77	6	53
統合後	425		231

統合した場合の学年別状況

学年	人数	学級数
1	76	3
2	47	2
3	70	3
4	63	2
5	88	3
6	81	3
計	425	16

⑤ 関柴小学校、第三小学校、熊倉小学校

関柴小学校は、当面1学年1学級を維持するものの、1学級の人数は減少していき、適正規模を下回ると見込まれます。

第三小学校は、現状では1学年1学級ですが、今後の児童数の減少により、令和8年度に複式学級の発生が見込まれます。

熊倉小学校は、現状では1学年1学級ですが、今後の児童数の減少により、令和10年度に複式学級の発生が見込まれます。

このため、関柴小学校、第三小学校、熊倉小学校の3校を統合し、現在の関柴小学校を新たな小学校の場所とすることを想定しています。

関柴小と三小と熊倉小が統合した場合

児童数、学級数の現状と将来推計（学校別）

令和4年度		
学校名	人数	学級数
関柴小	99	6
三小	78	6
熊倉小	68	6
計	245	18



令和10年度			令和42年度
学校名	人数	学級数	人数
関柴小	86	6	49
三小	40	4	38
熊倉小	50	5	33
統合後	176		120

統合した場合の学年別状況		
学年	人数	学級数
1	26	1
2	20	1
3	27	1
4	39	2
5	24	1
6	40	2
計	176	8

イ 中学校

① 第一中学校

第一中学校は、現状1学年3学級であり、今後の生徒数の減少により全ての学年で3学級を維持していくことは困難と予測されますが、一定の生徒数は確保されるものと見込まれるため、現状維持とすることを想定しています。

② 第三中学校

第三中学校は、現状1学年2学級であり、生徒数の減少により1学級の人数は減少するものの当面各学年で2学級を維持し一定の生徒数は確保されるものと見込まれるため、現状維持とすることを想定しています。

(3) 塩川地区

ア 小学校

① 堂島小学校、塩川小学校、姥堂小学校、駒形小学校

堂島小学校は、令和4年度より複式学級が編制されており、令和10年度には完全複式（複式3学級）の発生が見込まれます。

塩川小学校は、現状で1学年2学級～3学級であり、今後、児童数は減少傾向にありますが、当面、全ての学年で2学級は維持していくものと見込まれます。

姥堂小学校は、既に複式2学級が編制されており、今後の児童数の減少に伴い、同様の状況が続くことが見込まれます。

駒形小学校は、既に複式学級が編制されており、今後の児童数の減少に伴い、同様の状況が続くことが見込まれます。

以上のことから、塩川地区の4小学校を統合することを想定しており、段階的な統合についても検討します。

堂島小と塩川小と姥堂小と駒形小が統合した場合

児童数、学級数の現状と将来推計（学校別）

令和4年度		
学校名	人数	学級数
堂島小	54	5
塩川小	394	14
姥堂小	50	4
駒形小	59	5
計	557	28



令和10年度			令和42年度
学校名	人数	学級数	人数
堂島小	31	3	26
塩川小	354	13	196
姥堂小	36	4	24
駒形小	48	5	29
統合後	469		275

統合した場合の学年別状況		
学年	人数	学級数
1	61	3
2	67	3
3	72	3
4	82	3
5	89	3
6	98	3
計	469	18

イ 中学校

① 塩川中学校

他の地区に比較すると生徒数の減少は緩やかとなっており、今後も1学年3学級は維持するものと見込まれるため、現状維持とすることを想定しています。

(4) 山都・高郷地区

ア 小学校

① 山都小学校、高郷小学校

山都小学校は、現状 1 学年 1 学級ですが、今後の児童数の減少に伴い、1 学級当たりの児童数の減少し、将来的には複式学級が発生するものと見込まれます。

高郷小学校は、現状 1 学年 1 学級ですが、今後の児童数の減少に伴い、令和 9 年度には完全複式学級（複式 3 学級）の発生が見込まれます。

このため、山都小学校と高郷小学校を統合し、新たな小学校は小中一貫教育学校とすることを検討します。

山都小と高郷小が統合した場合

児童数、学級数の現状と将来推計（学校別）

令和 4 年度		
学校名	人数	学級数
山都小	77	6
高郷小	57	6
計	134	12



令和 10 年度			令和 42 年度
学校名	人数	学級数	人数
山都小	57	6	38
高郷小	33	4	28
統合後	90		66

統合した場合の学年別状況		
学年	人数	学級数
1	14	1
2	11	1
3	13	1
4	13	1
5	24	1
6	15	1
計	90	6

イ 中学校

① 山都中学校、高郷中学校

山都中学校は、現状 1 学年 1 学級ですが、今後の生徒数の減少により、今後も全ての学年で 1 学級は維持していくものの 1 学級当たりの人数の減少が進行するものと見込まれます。

高郷中学校は、現状の学級数は 1 学年 1 学級ですが、今後の生徒数の減少により令和 14 年度には、複式学級の編制が見込まれます。

このため、山都中学校と高郷中学校を統合し、新たな中学校は小中一貫教育学校とすることを検討します。

山都中と高郷中が統合した場合

児童数、学級数の現状と将来推計（学校別）

令和 4 年度		
学校名	人数	学級数
山都中	56	3
高郷中	26	3
計	82	6



令和 16 年度			令和 42 年度
学校名	人数	学級数	人数
山都中	27	3	27
高郷中	11	2	12
統合後	38		39

統合した場合の学年別状況		
学年	人数	学級数
1	14	1
2	11	1
3	13	1
計	38	3

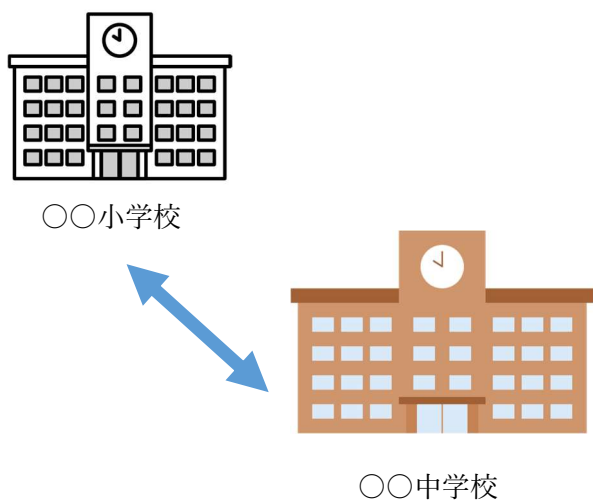
○小中一貫教育学校とは？

【小中一貫教育学校で期待できる教育効果】

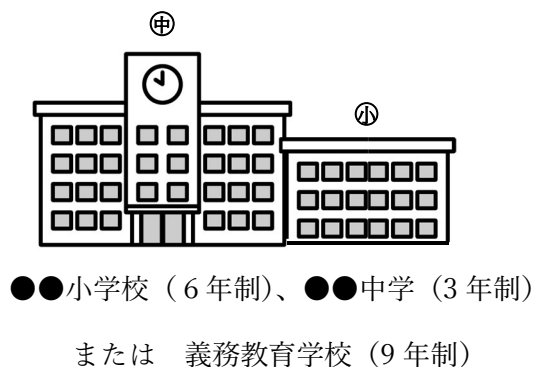
- (1) 小中9年間の一貫したカリキュラムに基づいた計画的・継続的な教育活動を行うことができるようになります。
- (2) 中学校入学にあたっての不安解消につながります。(いわゆる中1ギャップの解消)
- (3) 小学校において教科担任制等を導入しやすくなり、より専門的な教育を受ける機会を増やすことにつながります。
- (4) 小規模校のデメリットである児童生徒の人間関係の固定化等について、課題の軽減が期待できます。
- (5) 学校行事を小中合同で実施した場合は、集団活動や活躍の場を広げることができるようになります。
- (6) 地域全体での学校行事への参加、学校運営への関わり等、連携が図りやすくなります。

【小中一貫教育学校のイメージ】

(A)



(B)



《参考》学校施設の老朽化状況

No.	学校名	施設名称	建築年	経過年数 (A)	法定耐用年数 (B)	(B) を超過する 該当年 (度)
1	第一小学校	校舎	S54	42	47	R8
		体育館	S46	50	47	超過
2	第二小学校	校舎	H2	31	47	R19
		体育館	H3	30	47	R20
3	松山小学校	校舎	S48	45	47	R5
		体育館	S50	46	47	R4
4	上三宮小学校	校舎	S50	46	47	R4
		体育館	S50	46	47	R4
5	第三小学校	校舎	S58	38	47	R12
		体育館	S46	50	47	超過
6	関柴小学校	校舎	S38	58	47	超過
		体育館	S45	51	47	超過
7	熊倉小学校	校舎	S59	37	47	R13
		体育館	H27	6	47	R44
8	豊川小学校	校舎	S53	43	47	R7
		体育館	S47	49	47	超過
9	慶徳小学校	校舎	S51	45	47	R5
		体育館	S51	45	47	R5
10	熱塩小学校	校舎	S47	49	47	超過
		体育館	S47	49	47	超過
11	加納小学校	校舎	S40	56	47	超過
		体育館	S41	55	47	超過
12	堂島小学校	校舎	H1	32	47	R18
		体育館	H2	31	47	R19
13	塩川小学校	校舎	S57	39	47	R11
		体育館	S44	52	47	超過
14	姥堂小学校	校舎	S54	42	47	R8
		体育館	S45	51	47	超過
15	駒形小学校	校舎	S52	44	47	R6
		体育館	S56	40	47	R10
16	山都小学校	校舎	S45	51	47	超過
		体育館	S54	42	47	R8
17	高郷小学校	校舎	S62	34	47	R16
		体育館	H2	31	47	R19
18	第一中学校	校舎	S45	51	47	超過
		体育館	H29	4	47	R46
19	第二中学校	校舎	H6	27	47	R23
		体育館	H8	25	47	R25
20	第三中学校	校舎	S40	56	47	超過
		体育館	H28	5	47	R45
21	会北中学校	校舎	S57	39	47	R11
		体育館	S58	38	47	R12
22	塩川中学校	校舎	S50	46	47	R4
		体育館	S62	34	47	R16
23	山都中学校	校舎	S61	35	47	R15
		体育館	H9	24	47	R26
24	高郷中学校	校舎	S43	53	47	超過
		体育館	S44	52	47	超過

※建築年の異なる建物がある場合、建築年の標記は古い建築年を記載してあります。